

# 8月定例市長記者会見次第

日時：平成27年8月11日(火) 午前9時30分～／場所：庁議室

## 1 開 会

## 2 話 題

### (1) 市長話題提供

- ①東京女子医科大学看護学部における掛川市地域推薦制度の創設について  
【地域医療推進課】資料1
- ②平成27年度掛川市戦没者追悼式・平和祈念式の開催について  
【福祉課】【企画調整課】資料2
- ③掛川市のお達者度について  
【健康福祉部】資料3

### (2) 報告事項（各課から説明）

- ①電気さくの安全対策の取り組みについて  
【農林課】資料4
- ②「科学の街つくば バスツアー」の実施について  
【企画調整課】資料5
- ③掛川市内でのスポーツ合宿への助成制度の創設について  
【商工観光課】資料6

### (3) 主な行事について

- ①終戦70周年記念展示会  
【福祉課】資料7  
日 時：8月13日(木)～15日(土) 午前9時～午後5時  
場 所：掛川市文化会館シオーネ
- ②平成27年度 掛川市戦没者追悼式（再掲）  
【福祉課】  
日 時：8月15日(土) 午前9時  
場 所：掛川市文化会館シオーネ 大ホール
- ③平成27年度 掛川市平和祈念式（再掲）  
【企画調整課】  
日 時：8月15日(土) 掛川市戦没者追悼式終了後 午前11時頃～正午  
場 所：掛川市文化会館シオーネ 大ホール
- ④商工祭&ふれ愛いとくり通りストリートパフォーマンス  
【商工観光課】資料8  
日 時：8月22日(土) 正午～午後9時  
場 所：ふれ愛いとくり通り、コミュニティ公園周辺（大坂）

⑤掛川市総合防災訓練

【危機管理課】資料9

日 時：8月30日（日）午前9時～正午

場 所：市内42広域避難所及び地域の避難所

⑥掛川市ステンドグラス美術館開館記念講演会

【文化振興室】資料10

「ステンドグラスとイギリスの文化を学ぶ」

日 時：8月30日（日）午後1時30分～

場 所：大日本報徳社

⑦ミニ四駆ジャパンカップ2015 掛川大会

【商工観光課】資料11

日 時：9月6日（日）午前9時～午後5時

場 所：さんりーな

⑧地域医療シンポジウム in 掛川

【地域医療推進課】資料12

日 時：9月19日（土）午後1時30分～3時

場 所：掛川市文化会館シオーネ

5 議会日程

全員協議会 8月21日（金）午前9時～

6 質疑応答（進行：幹事社 テレビ静岡・朝日新聞）

-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----

7 閉 会

次回定例記者会見（予定） 平成27年9月4日（金） 午前9時30分～ 庁議室

## 東京女子医科大学看護学部における 掛川市地域枠推薦制度の創設について

### 【事業概要】

東京女子医科大学看護学部において、地域医療に興味を持ち、看護職者等の資格取得後に掛川市の地域医療の業務に従事する意志のある学生を対象に、掛川市地域枠推薦制度が新設されることとなりました。

### 【事業目的】

掛川市地域枠推薦制度を利用し、将来、掛川市の地域医療を牽引していけるような人材確保及び人材育成を目指します。

また、地域枠推薦制度の合格者を対象に、来年度4月施行の「修学資金貸与条例」に基づき、修学資金の貸与を行って参ります。(裏面)

### 【スケジュール】

8月 高等学校より掛川市に推薦

9月 掛川市にて選考をおこない、東京女子医科大学看護学部へ推薦

10月 東京女子医科大学看護学部入学試験

### 【受験資格および推薦基準】

次の条件を備え、かつ出身高等学校長及び掛川市長の推薦がある者。

- (1) 平成28年3月 高等学校を卒業見込みの者。
- (2) 高等学校3年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上である者。
- (3) 将来、質の高い看護実践者あるいはより高度な看護の専門分野を追求する意欲をもち、東京女子医科大学の看護教育の特色を理解した上で入学を特に希望する者。  
(専願とする)
- (4) 礼節をわきまえ、情操豊かな者。
- (5) 看護職者となる固い意志を持つ者。
- (6) 看護職者に適した心身ともに健康な者。
- (7) 地域医療に興味を持ち、看護職者等の資格取得後に掛川市の地域医療等の業務に従事する意思のある、掛川市に住所を有する高等学校の学生及び掛川市内の高等学校に通学している学生、または保護者が掛川市に住所を有する高等学校の学生。

参考：掛川市東京女子医科大学看護学部修学資金貸与について

## 1 目的及び経緯

地域医療に高い関心を持ち、看護職者等となる固い意志を持つ者に修学の機会を与え、将来、掛川市の地域医療を牽引していけるような人材育成及び人材確保を目指し、東京女子医科大学看護学部地域枠推薦入試制度が創設される。

以上のことから、高度な看護を学ぶ意思のある学生の修学援助をおこない、知識習得後に掛川市の地域医療に貢献して貰うことを目的とし、東京女子医科大学看護学部在学者に対する掛川市東京女子医科大学看護学部修学資金貸与条例が制定されました。

## 2 対象者

- (1) 東京女子医科大学看護学部推薦入試枠における地域枠対象者
- (2) 同種の貸与金を他から受けておらず、または受ける予定のない者

## 3 貸与額 月額5万円

## 4 貸与期間 東京女子医科大学看護学部の正規の修学期間（最大48ヶ月）

この条例は、平成27年2月議会で制定され、平成28年4月1日から施行されます。

担当者名	松永真也・榛葉馨
電話番号	21-1324

定例記者会見  
平成27年8月11日  
福祉課  
企画調整課

### 平成27年度掛川市戦没者追悼式・平和祈念式を開催します

8月15日は終戦記念日であり「戦没者を追悼し平和を祈念する日」と制定されています。終戦70周年を迎え、時代は変わりましたが、今日の平和と繁栄の礎となりました英霊に対する感謝の気持ちを忘れることなく、平和の尊さと悲惨な戦争の教訓を次世代に語り伝えていくために「掛川市戦没者追悼式」及び「掛川市平和祈念式」を下記により開催します。

#### 記

1 日時 8月15日(土) 午前9時30分 開式

2 会場 掛川市文化会館シオーネ 大ホール

3 内容 <戦没者追悼式次第>

国歌斉唱

黙とう

市長式辞

追悼のことば

戦没者遺児のことば(福住悦也 掛川市大坂在住)

献花(児童30名:戦没者の関係者等を含む)

遺族代表のことば(掛川市遺族会 会長 川口功)

<平和祈念式次第>

市長あいさつ

戦争体験者による講話(静岡県原水爆被害者の会 副会長 石原洋輔)

平和へのメッセージ(掛川市立大浜中学校3年 白石理奈さん

鈴木健資さん 伊藤芹華さん)

戦時手記朗読「<sup>かすり</sup> 緋のもんぺ」(小笠退職婦人教師の会 編)

※当日、参列者に終戦70周年記念誌「遺児の言葉～伝えたい平和の尊さ～」を配布します。これは掛川市遺族会が編集発行するもので、戦争で親を亡くした遺児17人の手記がまとめられています。戦争で家族を亡くすということが、どんなことなのか実体験を伝えます。

- 4 戦没者数 2, 931柱（掛川1,954柱、大東634柱、大須賀343柱）
- 5 遺族会員 1, 730名（会長 川口 功 掛川市大坂在住）
- 6 その他 シオーネ東側駐車場（搬入口側）に報道用駐車場を設けますので、報道用駐車証を見せて駐車してください。

- 戦没者追悼式（福祉課）  
担当者名 水野正幸・藤川拓也  
電話番号 21-1140
- 平和祈念式（企画調整課）  
担当者名 尾崎和宏・小澤江美  
電話番号 21-1144

## 掛川市のお達者度について

## 1 掛川市のお達者度の状況

8月5日に静岡県が発表した平成24年「お達者度」は、男性17.74年（11位／35市町）、女性20.40年（26位／35市町）でした。

前年度と比較し、男性は順位が下がったものの、0.05年お達者度は伸び、平均余命も長く、県平均を上回っています。女性は順位が上がり、昨年度よりも0.23年伸びていますが、県平均よりは下回っています。また、男女とも平均要介護期間は長くなっています。

平成21～24年 お達者度、平均余命および平均要介護期間

資料：県健康増進課

	男性			女性		
	お達者度	平均余命	平均要介護期間	お達者度	平均余命	平均要介護期間
H21(24発表)	17.62年 7位	19.37年 5位	1.75年 33位	20.25年 25位	23.79年 16位	3.54年 33位
H22(25発表)	17.76年 11位	19.44年 9位	1.68年 31位	20.50年 25位	23.97年 14位	3.47年 32位
H23(26発表)	17.69年 9位	19.30年 9位	1.61年 28位	20.17年 27位	23.55年 18位	3.38年 31位
<b>H24(27発表)</b>	<b>17.74年</b> <b>11位</b>	<b>19.36年</b> <b>6位</b>	<b>1.62年</b> <b>30位</b>	<b>20.40年</b> <b>26位</b>	<b>23.89年</b> <b>16位</b>	<b>3.50年</b> <b>31位</b>
(県平均)	17.50年	18.94年	1.44年	20.79年	23.82年	3.03年

## 2 お達者度向上の取組 かけがわ「生涯お達者市民」推進プロジェクトについて

掛川市では、市民が健康で生きがいを持って生活し続けることができるよう、「健康・子育て日本一」のまちづくりを進めています。

本年度から、お達者度を一つの指標として、かけがわ「生涯お達者市民」推進プロジェクトを立ち上げ、新たな施策立案や各種事業を効果的効率的に推進するための体制づくりを進めていきます。今後、市民委員とともに熟議し、短期・中期・長期目標を立てお達者度の向上を図っていきます。

## 3 推進体制

かけがわ「生涯お達者市民」推進プロジェクトを組織します。

推進委員会（市民・有識者） 第1回：8月28日

プロジェクトの実施内容

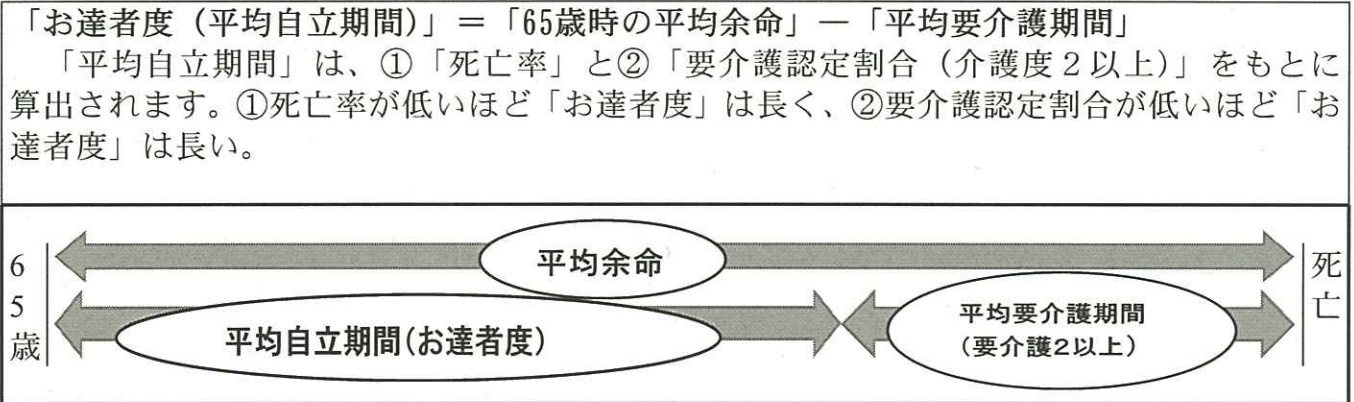
- (1) 掛川市の特徴やこれまでの施策・成果を整理する。
- (2) 事業整理や見直し、先進事例や文献等からめざす方向性を明確にする。
- (3) 改善策や新たな施策を検討する。
- (4) 継続的な実施のための、健康長寿推進体制を検討する。

※お達者度について

静岡県は、平成24年度から「お達者度」を算出しています。

お達者度は「65歳からの平均自立期間」をいいます。

確定したデータをもとに算出するため今年度発表するのは平成24年のお達者度になります。



※8月5日 静岡県公表資料

平成24年 静岡州市町別「お達者度」（65歳の平均自立期間）

男性					女性				
順位	市町	お達者度 年	平均余命 年	順位	順位	市町	お達者度 年	平均余命 年	順位
1	森町	19.49	21.12	1	1	森町	22.05	25.09	3
2	川根本町	18.79	20.33	3	2	南伊豆町	21.95	25.65	2
3	河津町	18.49	20.45	2	3	吉田町	21.89	24.97	4
4	浜松市	18.05	19.54	4	4	川根本町	21.89	25.79	1
5	磐田市	18.01	19.28	8	5	裾野市	21.46	24.52	6
6	御殿場市	17.98	19.33	7	6	島田市	21.40	24.34	9
7	裾野市	17.93	19.13	10	7	御殿場市	21.34	24.29	10
8	吉田町	17.87	19.10	12	8	函南町	21.31	24.39	7
9	藤枝市	17.84	19.45	5	9	牧之原市	21.22	24.22	13
10	島田市	17.74	19.11	11	10	伊豆の国市	21.20	24.79	5
11	掛川市	17.74	19.36	6	11	浜松市	21.19	24.24	11
12	焼津市	17.73	19.04	13	12	三島市	21.14	23.98	14
13	湖西市	17.71	18.88	16	13	菊川市	21.12	24.24	12
14	長泉町	17.66	19.22	9	14	湖西市	21.12	23.43	27
15	袋井市	17.51	18.92	15	15	沼津市	21.05	23.76	19
16	三島市	17.45	18.64	24	16	伊豆市	20.99	23.63	21
17	菊川市	17.44	18.97	14	17	長泉町	20.96	24.36	8
18	清水町	17.39	18.71	20	18	清水町	20.93	23.91	15
19	静岡市	17.32	18.85	18	19	磐田市	20.91	23.53	24
20	伊豆の国市	17.27	18.70	21	20	袋井市	20.87	23.80	17
21	牧之原市	17.26	18.62	25	21	焼津市	20.70	23.69	20
22	西伊豆町	17.25	18.87	17	22	静岡市	20.67	23.80	18
23	富士宮市	17.19	18.66	23	23	富士宮市	20.57	23.49	25
24	伊豆市	17.13	18.33	27	24	下田市	20.54	23.46	26
25	函南町	17.11	18.80	19	25	藤枝市	20.44	23.56	22
26	下田市	17.09	18.40	26	26	掛川市	20.40	23.89	16
27	富士市	16.99	18.67	22	27	御前崎市	20.39	23.23	28
28	東伊豆町	16.83	18.21	29	28	富士市	20.10	23.54	23
29	沼津市	16.79	17.94	33	29	松崎町	20.02	22.88	31
30	南伊豆町	16.73	17.98	31	30	伊東市	19.91	23.14	30
31	伊東市	16.68	18.11	30	31	東伊豆町	19.85	22.53	33
32	御前崎市	16.62	17.95	32	32	西伊豆町	19.71	22.72	32
33	小山町	16.56	18.30	28	33	小山町	19.59	23.20	29
34	熱海市	16.47	17.69	34	34	熱海市	19.26	21.67	35
35	松崎町	16.16	17.35	35	35	河津町	18.96	21.86	34
	静岡県	17.50	18.94			静岡県	20.79	23.82	

※厚生労働科学研究班が公開している「平均自立期間の算定プログラム」により算定

- ・人口 H23, H24, H25 「静岡県人口推計」
- ・死亡 H23～H25 「人口動態統計」
- ・介護認定状況 H24.10静岡県国保連合会「業務統計表（確定給付統計）」
- ・生命表 平成24年簡易生命表

(担当) 健康福祉部 山崎 貞子 (電話 21-1324)  
岩附美恵子 (電話 23-8111)



## 平成27年度 健康長寿に関する主な事業

### 1 食事関係

	事業名	対象者	事業内容	主管課
1	健康づくり食生活推進協議会事業	市民	平成27年度は、32地区に出向き、みそ汁の塩分濃度測定を実施し、減塩の大切さを伝える。その他、食育に関する知識の向上、普及・啓発を行う。	保健予防課
2	かけがわ健康応援店	市内の飲食店	「かけがわ健康応援店」として認定し、市民の健康に対する意識を高める。	保健予防課

### 2 運動関係

	事業名	対象者	事業内容	主管課
1	一次予防事業 かるやか健康教室	高齢者サロン参加者	高齢者サロンへ出向き、健康運動指導士による介護予防体操や保健師、看護師等による基本チェックリストの実施等を行う。	高齢者支援課
2	保健活動推進委員会事業	市民	平成27年度は、32地区に出向き、ラジオ体操などを健康はなまる講座で開催し、運動の普及啓発を実施する。その他、健康づくりに関する知識の向上、普及・啓発を行う。	保健予防課
3	スポーツ推進委員活動	市民	ニュースポーツの紹介等、スポーツ推進員がスポーツへの取り組み方法等を指導を行う。また、地域に出向き、ラジオ体操などの運動指導を行い、普及啓発を実施する。	社会教育課

### 3 社会参加関係

	事業名	対象者	事業内容	主管課
1	高齢者生きがい活動支援通所事業(生きがいデイサービス)	要介護の恐れのある高齢者	通所による高齢者の交流の場として、生活の自立・生活の質の確保を図り、生きがい、健康づくり、寝たきり予防のための知識の普及、啓発を実施する。	高齢者支援課
2	シルバー人材センター支援事業	定年退職後等の高齢者	高齢者の臨時的かつ短期的な就業機会の場を提供することにより、積極的な社会参加、生きがいづくりの向上を図るため、シルバー人材センターへの助成を実施している。	高齢者支援課

### 4 健康診断関係

	事業名	対象者	事業内容	主管課
1	特定健診等事業	国保加入者 後期高齢者	生活習慣病の予防、早期発見を目的に特定健診・特定保健指導を実施する。平成27年度は受診者数の増加を図るため、周知啓発、受診勧奨を積極的に実施する。	国保年金課 保健予防課
2	がん検診事業	市民(対象年齢)	肺・胃・大腸・子宮頸・乳・前立腺がん検診の申し込み受付、検診の実施、要精密者の未受診者追跡をする。平成27年度は、検診体制の拡充や無料クーポン券の実施により、受診者数の増加を図る。	保健予防課
3	ふくしあ健康相談	市民	健康相談、介護相談、生活相談等を行う。平成27年度は、子育て相談を加えて実施する。。	地域医療推進課

### 5 その他

	事業名	対象者	事業内容	主管課
1	まちづくり協働推進事業補助金(テーマ指定型行政課題解決事業)	市民	①運動、②栄養、③休養、④コミュニティの4つの観点から、お達者度No.1の達成に効果的な事業を提案した市民活動団体等を支援し、その成果を広く情報公開する。	生涯学習協働推進課
2	国民健康保険データヘルズ計画策定	国保加入者	レセプトデータや特定健診の受診データなどを活用し、病類や治療などの情報を年齢や性別、地区別などで解析し、ヘルスアップ事業につなげる。	国保年金課 保健予防課
3	健康フェア	市民	健康に関する展示、講座等を行い、市民が健康づくりに関心を持ち、理解を深める機会を提供し、健康への意識向上を図る。平成27年度は、お達者度向上の周知も図っていく。	保健予防課
4	かけがわ健康づくり実践事業所の認定	事業所	従業員の健康づくりに積極的に取り組む事業所等を認定することにより、働き盛り世代の健康づくりの推進を図る。	保健予防課

# 平成27年度 掛川市まちづくり協働推進事業 (テーマ指定型行政課題解決事業)

## 1 指定テーマ

「県内でお達者度NO1！健康長寿で笑顔あふれるまち「掛川市」の実現」

## 2 事業の目的

生きがいをもって活力ある生活を送るためには、市民一人ひとりの健康は欠かせないものであり、介護を必要とせず健康で長生きする「健康寿命」の延伸と健康を通じた生活の充足感は万人が望むところです。

このことから、名実ともに「健康日本一」のまちをめざすため、市民の健康維持増進に関する先駆的な取り組みを支援し、また、これを広く情報公開することで、他団体による活動の普及促進を図り、もって多くの担い手が活躍することを目的として事業を実施します。

## 3 対象となる事業

区分	活動の方向性	活動の具体例
①健康に必要な体力の維持増進	<ul style="list-style-type: none"><li>・歩く機会の提供</li><li>・生涯スポーツの普及</li><li>・屋外で遊ぶ子どもの増加</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・健康相談、経過観察・改善指導</li><li>・介護予防体操、軽体操等の講習会</li><li>・年齢に応じた運動プランの提案</li><li>・季節に合った屋外遊びの提案</li></ul>
②食生活の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>・毎日朝食をしっかりと食べる</li><li>・栄養バランスの良い食生活</li><li>・食育の普及</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・食生活の正しい知識の普及</li><li>・食育指導者の人材育成</li><li>・健診結果に基づく改善指導・経過把握</li><li>・地産地消の推進、レシピセミナー</li></ul>
③休養と心の健康の維持増進	<ul style="list-style-type: none"><li>・休養を取りやすい環境づくり</li><li>・ストレス解消法の普及</li><li>・悩みの打ち明けられる環境</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・こころの悩み相談・カウンセリング</li><li>・適切な睡眠の環境づくり</li><li>・見守りや声かけで孤立化防止</li><li>・虐待・いじめ防止等の見守り</li></ul>
④社会との関わりや生きがいづくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ご近所さんとの関わりあい</li><li>・ボランティア活動の拡大</li><li>・趣味や技能を活かした社会貢献や就業</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・世代間交流の実施</li><li>・リタイヤ世代の能力活用バンク</li><li>・地域の歴史文化、伝統行事の継承</li><li>・地区内就業事業の実施</li></ul>

## 4 補助の内容

- (1) 補助金の額：上限額：50万円
- (2) 応募の対象：地区まちづくり協議会、自治会等地縁の組織、市民活動団体及び企業
- (3) 協働の相手：高齢者支援課、保健予防課
- (4) 事業の選考：選考委員による選考会（9月）を実施 配点の80%以上で採択
- (5) お問い合わせ先：掛川市役所生涯学習協働推進課協働推進係 21-1129

電気さくの安全対策の取り組みについて（中間報告）

西伊豆町の電気さくによる事故を受け、市内に設置された電気さくの緊急点検を実施していますので、中間報告をさせていただきます。

平成22年から26年度までに市補助金を受けて設置された電気さくは、下記の表のとおり全体で1,148箇所、対象者は742人、補助金額は21,274千円です。

今回の第1段階の点検は、平成22年度以降に市補助金を受けて30V以上の電源から電気を供給している電気さく8カ所及び人が近づきやすい公道や人家の付近の電気さくを対象とし、設置年度の新しい順に職員らが「危険表示」、「電気さく電源」、「漏電遮断機」及び「スイッチ」の4項目について現場点検等を実施しています。

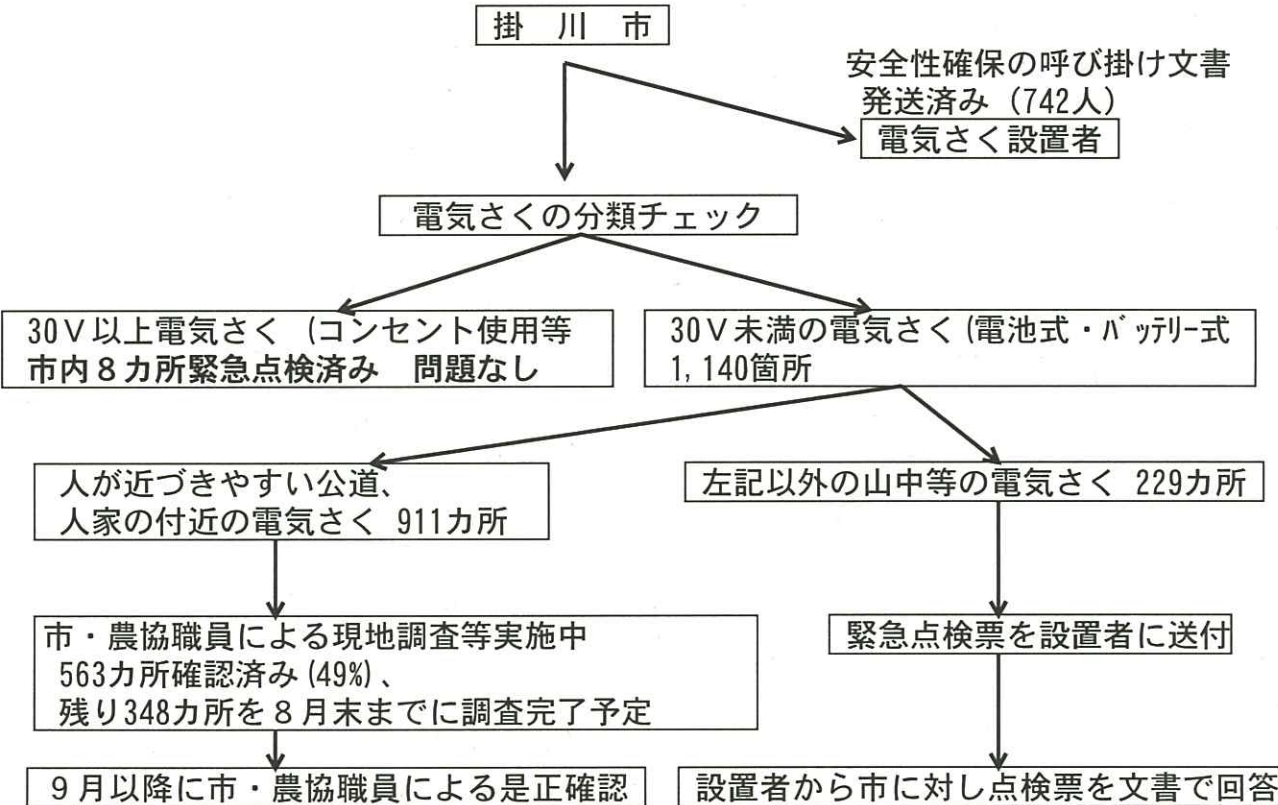
また、点検以外にも、電気さく補助事業の対象者742人に向けて、安全性確保の徹底を呼び掛ける文書を郵送しました。点検結果・周知取組み状況は下記のとおりです。

記

1. 有害鳥獣被害防止対策事業電気さく設置件数

	件数	30V以上の電気さく	30V未満の電気さく
平成22年度	218	1	217
平成23年度	285	3	282
平成24年度	283	2	281
平成25年度	223	0	223
平成26年度	139	2	137
計	1,148	8	1,140

2. 電気さく安全対策の取り組みフロー図



3. 緊急点検結果

- ①点検箇所数 571カ所
- ②問題なし 552カ所、
- ③問題あり 19カ所（危険表示不備 19カ所、漏電遮断機不備 0箇所、  
スイッチ不備 0箇所、不備については改善指導を  
行い、2週間後に確認点検を行う）

4. 電気さくの安全対策の周知取組み状況

- ①掛川市のホームページに安全性確保の徹底を呼び掛ける内容を掲載した。
- ②両農協の広報紙8月号に安全性確保の徹底を呼び掛ける文書を掲載する。
- ③部農会を通じて、安全性確保の徹底を呼び掛ける文書を回覧する。
- ④市の広報紙「農業委員会だより」にて、特集記事を掲載する。

5. 県が実施した緊急河川パトロール結果

電気さくの設置数 原野谷川 12カ所、倉真川 2カ所、初馬川 1カ所  
\*各土木事務所は電気さくの設置者に撤去及び移設を指導する予定

6. 今後の対応

現在、市は農協と連携し、人が近づきやすい公道や人家の付近の電気さくの現地点検等を行い、それ以外の山中等の電気さくについては設置者に点検表を送付し、文書回答による確認作業を行っています。そして、8月末までに全ての点検作業を終了する予定です。

担当者名	高柳和正
電話番号	21-1147

## 資料5

定例記者会見  
平成27年8月11日  
企画調整課

### 「科学の街つくば バスツアー」の実施について

掛川市の中学生を対象に、日本で最も科学研究の施設が充実、集中している筑波研究学園都市を見学・体験するツアーを公益財団法人村岡財団様と共催で、下記により実施します。学校ではできない科学・技術に関する体験を通して、今までとは違う角度から科学への関心を深め、こころざしを育み、グローバルな人材育成に寄与することを目的とします。

本事業は、昨年につき2回目の実施となります。

#### 記

- 1 対象 市内中学生（30名参加予定）
- 2 目的地 KEK（高エネルギー加速器研究機構 茨城県つくば市）  
巨大な実験装置「加速器」を用いて、宇宙の謎や物質構造、生命の仕組みを研究しているKEK。今回は、普段見ることのできない施設や装置の見学をはじめこども向け体験コーナーなどを見学し、第一線の研究に触れます。
- 3 催行日 平成27年9月6日（日）
- 4 行程 4：00 掛川市役所出発  
9：30～14：30 KEK内見学  
20：00 掛川市役所到着・解散
- 5 主催 掛川市・掛川市教育委員会・公益財団法人村岡財団

#### 【事前説明会】

- (1) 日時 平成27年8月22日（土）19：00～
- (2) 対象 参加者（中学生）及び保護者
- (3) 会場 掛川市役所本庁 4階 会議室1
- (4) 内容 主催者挨拶、スケジュール・目的の説明等

※公益財団法人村岡財団の概要は、裏面をご参照ください。

※現地での見学の様子は、後日写真提供もさせていただきます。

担当：企画調整課経営戦略係 尾崎・神谷  
電話：21-1127

## 【公益財団法人村岡財団】

1 所在地 掛川市梅橋

2 代表理事氏名 村岡 義夫

3 事業の目的

(1) 青少年育成事業 青少年に様々な支援、助成を行い、健全な育成に寄与すること。

(2) 高齢者福祉事業 高齢者福祉施設等へ様々な支援、助成を行い、高齢者福祉の増進に寄与すること。

4 主な活動実績

平成25年3月16日 人づくりシンポジウム（掛川市共催）

会場：掛川城御殿・大日本報徳社・竹の丸

対象：小中高校生

4月3日 かけがわ苑に福祉活動車両1台寄贈

8月20日 中東遠総合医療センターに車イス10台寄贈

12月21日 人づくりシンポジウム（掛川市共催）

会場：大日本報徳社

対象：小中高校生

減災講演会（掛川市共催）

会場：掛川市役所

対象：防災会議委員・区長会・市管理職等

平成26年4月6日 かけがわ苑にてコンサートの開催

5月20日 平成26年度奨学生（大学）面接・決定

8月12日 中東遠総合医療センターに車イス5台寄贈

9月13日 科学の街つくばバスツアー（掛川市共催）

## 平成27年度 掛川市スポーツ合宿補助金について

掛川市では、市内の宿泊施設、体育施設等の利用促進により地域経済の活性化及び消費の拡大を図るため、市内の宿泊施設を利用し且つ市が管理する社会体育施設を利用してスポーツ合宿を行う団体に対して合宿費用の一部を助成します。

助成については、スポーツ合宿誘致促進事業を実施するNPO法人掛川市体育協会に対して市が補助金を交付し、NPO法人掛川市体育協会がスポーツ合宿を行う団体に対して助成金を交付します。条件については、下記のとおりとなります。

### 【対象】

次の①から③いずれにも該当するもの。

- ① 掛川市外の学校等（小学校、中学校、高校、短大、大学、専修学校）の児童、生徒、又は学生で構成される団体で、スポーツ活動を行うものが実施する合宿であること。
- ② 掛川市が管理する社会体育施設を利用して行うものであること。
- ③ スポーツ合宿への参加者1人当たりの掛川市内のホテル、旅館等への宿泊の総数（延べ宿泊数）が、1回の実施につき、延べ10泊以上となること。  
※延べ宿泊数とは、宿泊数の合計のこと。例）5人×2泊＝10泊

### 【助成金額】

1回の実施につき延べ宿泊費とスポーツ施設利用料金を合算した額の2分の1以内で、スポーツ施設利用料金を上限とする。

### 【その他の要件】

- ・国又は地方公共団体が主催又は共催するものでないこと。
- ・政治的又は宗教的活動を目的とするものでないこと。
- ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団又はその構成員が役員となっている団体を実施するものでないこと。
- ・公の秩序若しくは善良な風俗を乱すおそれのあるものでないこと。

### 【申請方法等】

あらかじめ、助成金交付申請書、事業計画書、収支予算書等を提出し、審査後、助成金額を決定します。合宿終了後に宿泊証明書などの実績報告を確認し、助成金額を確定し、指定された金融機関に振り込みします。

担当者名 石山 東・浅井啓介  
電話番号 21-1149





## 資料 7

定例記者会見  
平成27年8月11日  
福祉課

### 終戦70周年記念展示会を開催します

この度、終戦70周年記念展示会を、下記のとおり開催します。

#### 記

日時 8月13日(木)～15日(土) 午前9時00分～午後5時00分

会場 掛川市文化会館シオーネ 小ホール

内容 「いのちの写真パネル展」(企画制作 鈴木基之氏)  
戦没者遺骨収集の写真をとおして、生きたくても生きられなかった時代があったことを知ってもらうことにより「いのちの大切さ」「平和の尊さ」を伝えるパネル展です。

「戦中・戦後の暮らし展」(平和祈念展示資料館提供)  
戦後強制抑留者、海外からの引き揚げ者の方々の苦しくつらい体験を物語る実物資料などの展示をとおして「戦争の悲惨さ」「体験者の思い」を次世代に引き継ぎます。

#### 事業の概要

- ① 目的 終戦70周年を記念し、70年前の当時、もっともっと「生きたかった」のに数えきれないほどの多くの若者が、尊い命を祖国のために捧げられた歴史の事実を知って欲しい。そして、「いのちの大切さ」「平和の尊さ」を次の世代に語り継いでいくことを目的とする。
- ② 主催 掛川市遺族会
- ③ 共催 掛川市

担当者名 水野正幸・藤川拓也  
電話番号 21-1140

# 終戦70周年記念展示会

いのちの大切さ・平和の尊さ、伝えたい

生きてくても  
生きられなかった  
時代があったことを  
知ってほしい



戦没者遺骨収集にみる

## いのちの写真パネル展

企画制作 鈴木 基之

## 戦中・戦後の暮らし展

平和祈念展示資料館提供

平成27年 **8月13日**(木)~**15日**(土)  
**9:00~17:00 入場無料**

掛川市文化会館シオーネ 小ホール

静岡県掛川市大坂 7373 Tel 0537-72-1234

主催：掛川市遺族会（事務局：市福祉課内）

事務局：〒436-8650 静岡県掛川市長谷1丁目1-1

電話 0537-21-1140

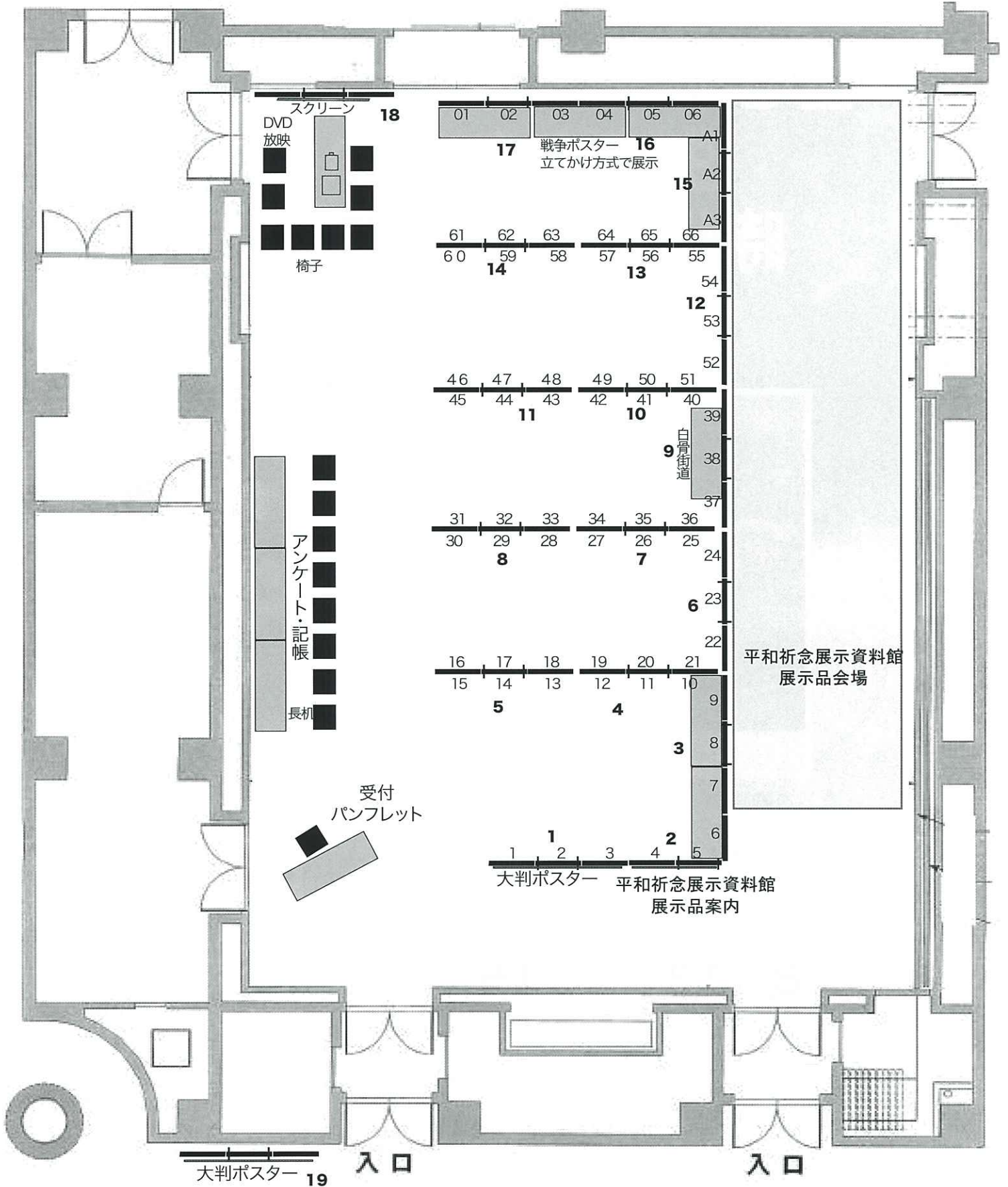
共催：掛川市



# 掛川市文化会館シオーネ小ホール

主催:掛川市遺族会

共催:掛川市



# 資料 8

定例記者会見  
平成27年8月11日  
商工観光課

## 商工祭&ふれ愛・いとくり通りストリートパフォーマンスについて

- 1 日時 8月22日(土) 正午から午後9時 ※荒天時23日(日)に順延
- 2 場所 掛川市大坂 ふれ愛・いとくり通り、コミュニティ公園周辺
- 3 目的、内容 または主旨
 

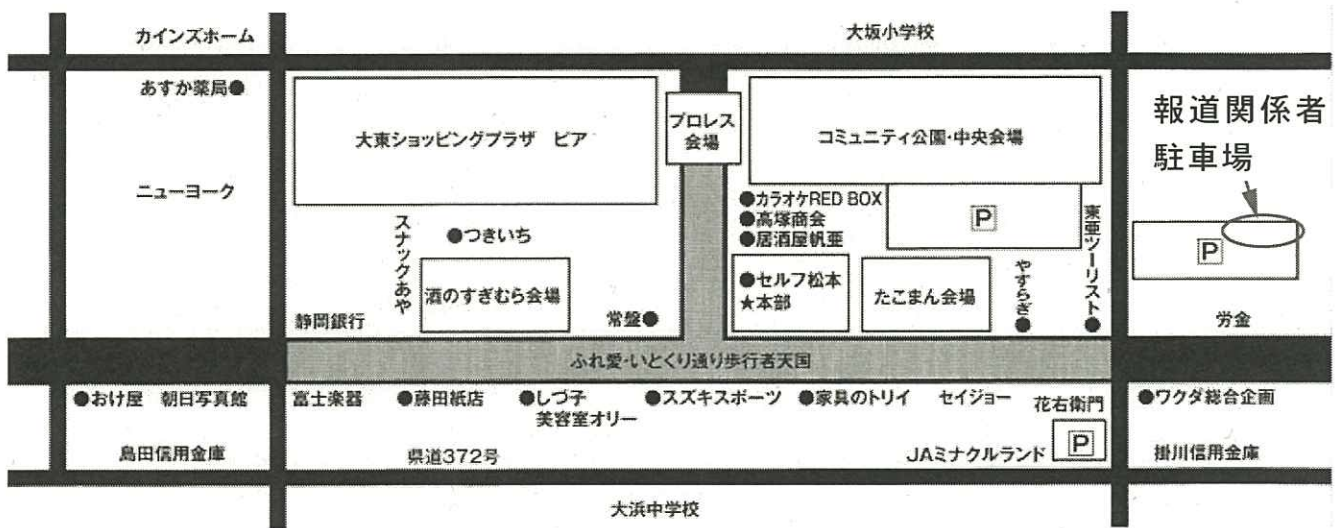
ふれ愛・いとくり通りやコミュニティ公園周辺で、吹奏楽・ダンス・よさこい踊り・バンド演奏・学生プロレスなど、多くのパフォーマンスが披露されます。

また、数多くの出店もあり、ストリートを歩きながらの買い物も楽しめます。イベントの最後に打ち上げる花火は、間近で見られて迫力があります。

※裏面に会場図(報道関係者用駐車場あり)があります。
- 4 主催 大東町商工会、ふれ愛・いとくり通り

担当者名 浅井 啓介  
電話番号 21-1149  
内線 3663

### 会場図



会場
**コミュニティ公園 ふれ愛・いとくり通り周辺**
掛川市大坂

歩行者天国 正午～午後9時 荒天の場合翌日8月23日(日)  
 お問い合わせ 大東町商工会 0537-72-2701

主催/大東町商工会 ふれ愛・いとくり通り

## 平成27年度 掛川市総合防災訓練について

## 1 日 時 平成27年8月30日(日)

緊急地震速報	8:57 (同報無線)
地震発生	9:00 (同報無線)
大津波警報	9:05 (同報無線)
大津波警報解除	9:30 (同報無線)
市長メッセージ	11:45 (同報無線)
訓練終了	12:00

## 2 会 場

- |                      |   |
|----------------------|---|
| (1) 広域避難所運営訓練        | ・ 第一小学校広域避難所他41広域避難所                                |
| (2) 簡易デジタル無線機を使用した訓練 | ・ 地域の避難所等(268箇所)と市41支部                              |
| (3) モデル地区による市民参加型訓練  | ・ 掛工広域避難所(会場:上張公会堂)<br>大東北公民館広域避難所<br>大須賀中央公民館広域避難所 |
| (4) 福祉避難所運営(準備)訓練    | ・ 協定締結事業者(41施設)                                     |
| (5) 災害ボランティア運営訓練     | ・ 掛川市生涯学習センター                                       |
| (6) 緊急輸送路調査訓練        | ・ 市指定緊急輸送路  |

## 3 訓練テーマ ～自助・共助、地域で高める防災力、死者ゼロのまちづくりへ～

## 4 目 的

東日本大震災から得られた多くの課題への対応力向上を図るため、様々な事態を想定した、判断・行動を必要とするより実践的な訓練を実施する。

## 5 想 定(静岡県第4次地震被害想定:レベル2の被害想定)

- (1) 平成27年8月30日午前9時頃、南海トラフ巨大地震が発生し、市内では震度7の揺れを観測、沿岸には最大13mの津波が襲来した。
- (2) 沿岸部の国道150号線以南は津波による浸水、市街地および準市街地では火災が延焼拡大しており、山間部の土砂災害警戒区域は土砂崩れによる道路の寸断で、孤立予想集落7地区に於いて孤立が発生している。
- (3) 強い揺れ、火災等により約39%の建物が全壊・焼失し、市内全域で停電、断水、電話回線およびインターネットによる通信が断続的に不通となっている。
- (4) 地域の避難所および42の広域避難所には、自宅で生活できない住民や物資・情報を求めた住民が集まり始め、負傷者についても多数発生している。

## 6 主な内容

### (1) 広域避難所運営訓練

複数の自主防災会が協力し、各広域避難所運営マニュアルに基づいた訓練を行うことで、災害時の円滑な避難所運営を図る。

### (2) 簡易デジタル無線機を使用した情報受発信訓練

本年度、地域の避難所と各支部との相互連絡手段として、簡易デジタル無線機を導入。

自主防災会本部開設状況、住民の避難および被害状況等についての情報受発信訓練を行う。

### (3) モデル地区による市民参加型訓練

市内3会場にて下記の訓練を実施する。

- ① 掛川・大東・大須賀町建設(事)業協同組合による、災害復旧訓練
- ② 自主防災会と消防署・消防団による救出・救助訓練
- ③ 掛川市赤十字奉仕団と自主防災会による炊き出し訓練
- ④ 市救護班(保健師)による市民トリアージ訓練

### (4) 協力機関との連携訓練

- ① 災害発生時に一般の避難所での生活が困難な高齢者、障害者、乳幼児、妊産婦などの災害時要援護者を受け入れる「福祉避難所」開設のため訓練を行う。  
本年6月15日に協定締結した、25介護事業所(39施設)を含む41福祉施設等へ、受け入れ可能人数について確認を実施。
- ② 災害ボランティアセンター開設場所(掛川市生涯学習センター)に職員を派遣、社会福祉協議会および災害VC掛川による、ボランティアセンター開設訓練を実施。
- ③ B R N掛川・大東・大須賀と災害対策本部との連携訓練を実施。アマチュア無線とバイクを活用し、市指定緊急輸送路の状況について情報収集を行う。

## 7 参加機関

自主防災会、社会福祉協議会、災害VC掛川、掛川市赤十字奉仕団、B R N掛川・大東・大須賀、掛川建設業協同組合、大東建設事業協同組合、大須賀町建設事業協同組合、掛川市消防団、掛川警察、自衛隊、静岡県、災害時相互応援協定市、掛川市およびその他関係機関

## 8 訓練の縮小または中止の決定

- (1) 東海地震に関連する情報が発表された場合、直ちに訓練を中止する。
- (2) 県内に津波注意報が発表された場合および掛川市で震度4以上の地震が発生した場合ならびに気象警報(大雨、洪水、暴風)が発表された場合は、直ちに被害情報の収集を行い、訓練の続行、縮小または中止を決定する。
- (3) 掛川市に津波警報が発表された場合および震度5弱以上の地震が発生した場合、直ちに訓練を中止する。
- (4) その他災害事案が発生した場合、当該事案の状況により訓練を縮小または中止する。

危機管理課 防災対策係 担当：山本・沢崎 電話：0537-21-1131 携帯：090-7300-4082
--

定例記者会見  
平成27年8月11日  
文化振興室

掛川市ステンドグラス美術館開館記念講演会を開催します

この度、掛川市ステンドグラス美術館開館記念講演会を、下記のとおり開催します。

記

日時 8月30日(日)午後1時30分から午後4時40分  
受付 午後1時から

会場 大日本報徳社 大講堂

定員 100人(どなたでも)

聴講料 500円(ステンドグラス美術館入館料を含む)

内容 第1部 講演 「イギリスの歴史と教会文化」  
神戸市外国語大学教授 指 昭博(さし あきひろ)  
第2部 講演 「ステンドグラスの歴史と美の世界」  
ステンドグラス作家 志田政人(しだ まさと)  
掛川市ステンドグラス美術館顧問  
第3部 鼎談 指 昭博・志田政人・日比野秀男(掛川市ステンドグラス  
美術館館長)

事業の概要

- ① 目的 掛川市ステンドグラス美術館の開館を記念し、収蔵品のステンドグラスが作られた19世紀イギリスの歴史や文化、ステンドグラスの歴史や美術品としての価値について専門家に講演していただく。

担当者名 二の丸美術館 栗田和道  
電話番号 62-2061  
ステンドグラス美術館  
池田恵美子  
29-5680

定例記者会見  
平成27年8月11日  
商工観光課

ミニ四駆ジャパンカップ2015掛川大会について

- 1 日時 平成27年9月6日(日)  
開場7:30、開始9:00～終了17:00(予定)
- 2 場所 さんりーな
- 3 目的、内容  
または主旨 ミニ四駆ジャパンカップは昨年度延べ約26,000名を動員した、全国から多数の参加者が集まる(株)タミヤのミニ四駆日本一を決めるイベントです。そのなかで全国15会場で開催する代表者を決める大会のうちの1つが掛川市で開催されます。県外からの多数の参加を含め約2000名の来場が予想され、この機会に掛川市の産品を広く紹介します。  
また、同時に駅通りでもイベントを開催し、駅通りと大会会場の間でシャトルバスを運行します。  
  
※9:10頃 オープニングレースに掛川市公式キャラクター 茶のみやきんじろうくんが参加する予定です。
- 4 主催 株式会社タミヤ、ミニ四駆大会in掛川実行委員会
- 5 後援 掛川市
- 6 駐車場 報道関係者用駐車場は会場南側に用意しています。詳細は裏面をご確認ください。  
※当日は大変な混雑が予想されます。裏面のような一方通行へのご協力をお願いいたします。

商工観光課 商業労政係  
担当者名 浅井 啓介  
電話 21-1149 内線 3663



# 会場周辺地図



9/6  
(sun)

掛川市制  
施行10周年記念イベント

参加  
無料

TAMIYA



MINI 4WD

JAPAN CUP 2015



掛川大会

平成27年度、掛川市制施行10周年を迎えるにあたり、ミニ四駆ジャパンカップ2015 掛川大会を開催します!

### ミニ四駆レース

当日  
受付

ジャパンカップ対象クラスはオープンクラス(小学4年生から)とジュニアクラス(小学4年生~中学3年生以下のみ)、そしてチャンピオンズの3クラス。また、年齢制限なし、走行を楽しむファミリークラスも開催

参加者にはもれなく  
ジャパンカップ2015  
オリジナルロゴステッカー  
プレゼント!!

レース参加特典  
抽選会実施!!  
ミニ四駆関連グッズや  
掛川市関連品などが当たる

### コンクールデレガンス

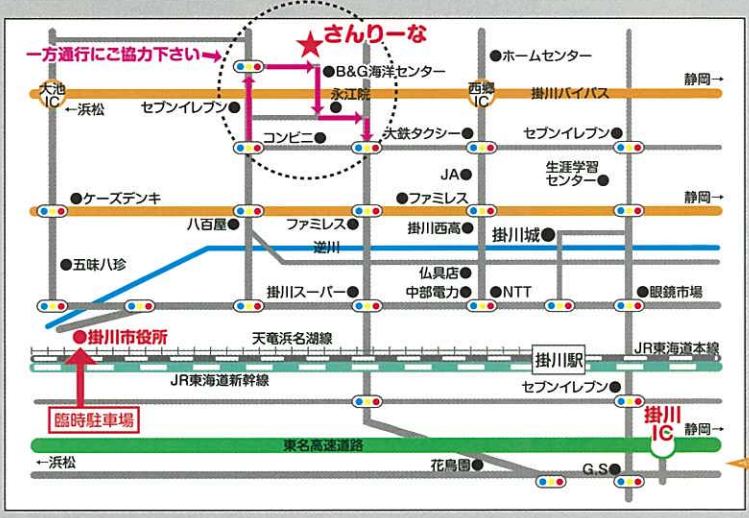
マシンの改造やドレスアップを競うコンテスト

### 初心者相談コーナー

初参加者や初心者向けに専任スタッフを配置し、大会の参加方法やミニ四駆のセッティングなどをお手伝いします

### ミニ四駆キットやチューンナップパーツの販売

掛川市内の特産品等の販売や市内企業のPR等を予定



日にち **2015年9月6日(日)** 時間 受付 7:30~(予定)  
開場 8:00~(予定)

会場 **東遠カルチャーパーク「さんりーな」**  
静岡県掛川市大池2250 (駐車場約400台)

アクセス ・新幹線、JR東海道線「掛川駅」より車で約10分  
・東名掛川ICより車で約15分 ・掛川バイパス西郷ICより車で約5分

会場駐車場には限りがあります。なるべく臨時駐車場(掛川市役所)をご利用ください。臨時駐車場とJR掛川駅北口付近から会場(さんりーな)までの**無料シャトルバス**を運行します。

会場周辺の一方通行にご協力ください

大会に関するお問い合わせ  
株式会社タミヤ グランプリ係  
☎054-283-0002 (8:00~12:00 / 13:00~17:00) ※土日祝休み  
<http://www.tamiya.com/japan/cms/mini4wdevents/3683-j-cup.html>

会場・シャトルバスに関するお問い合わせ  
ミニ四駆大会in掛川実行委員会(静岡県掛川市役所 商工観光課内)  
☎0537-21-1149 (8:30~17:15) ※土日祝休み  
<http://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/kankou/index.html>  
[主催] 株式会社タミヤ・ミニ四駆大会in掛川実行委員会

9/6

# 駅通り 城下通り 歩行者天国

10:00~15:00  
友引ストリートカフェ 他  
開催



## 第13回 ものづくり・デザインコンペティション

# 全日本 学生フォーミュラ大会



2015 9.1火 - 5土

入場  
無料

会場▶ 静岡県小笠山総合運動公園 (エコパ)

クルマ+ものづくりに熱中する若者たち、ここに結集!!

EVクラス9チームを含む、  
90チームがエントリー!



[主催] 公益社団法人自動車技術会 [後援] (予定) 文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市、掛川商工会議所、袋井商工会議所など

# 掛川花鳥園



9月まで  
開催中

kakegawakachouen

世界最大のスイレン「オオオニバス」に乗る体験ができるイベント

体験料は御一人様500円

開催時間は [11:00~14:00] の2回

\*別途入園料がかかります

\*各回1時間程度

〒436-0024  
静岡県掛川市南西郷1517  
Tel ▶ 0537-62-6363  
Fax ▶ 0537-62-6868  
Mail ▶ kke@k-hana-tori.com

<http://k-hana-tori.com/>  
掛川花鳥園 検索



動物取扱業登録証/種別 展示/第227606042号 登録年月日/平成18年7月24日/動物取扱責任者 跡治美智子

「日本初」  
公立ステンドグラス美術館



鮮やかな色彩と光の芸術。19世紀末のステンドグラスコレクション

## 掛川市ステンドグラス美術館

~時を超えて蘇る 英国の荘厳な光~



掛川市  
ステンドグラス美術館  
KAKEGAWA STAINED GLASS MUSEUM

〒436-0079  
静岡県掛川市掛川1140-1  
TEL0537-29-5680 FAX0537-29-5720  
<http://www.kakegawa-stainedglass.com>

観覧料 一般 ¥500 (20名以上の団体2割引料金) ※中学生まで無料

休館日 毎週月曜日 (祝日の場合は開館、翌日休館)、  
臨時休館、年末年始 (12/28~1/3)

時間 午前9時~午後5時 (入館は午後4時30分まで)

## 掛川の宿泊施設一覧

hotel list

旅館 桃源郷 掛川市連雀1-1 ☎0537-22-4431	ニューホテルわかまつ 掛川市紺屋町1-2 ☎0537-22-9285	旅館 梅木屋 掛川市肴町3-6 ☎0537-22-3014	割烹旅館 公園服部 掛川市掛川1114-2-2 ☎0537-22-5245	法泉寺温泉 小杉館 掛川市上西郷5076 ☎0537-28-0547
旅館 桃源郷 掛川市連雀1-1 ☎0537-22-4431	旅館 梅木屋 掛川市肴町3-6 ☎0537-22-3014	倉真温泉 落合荘 掛川市倉真5795 ☎0537-28-0331	倉真温泉 翠月 掛川市倉真5325 ☎0537-29-1021	倉真温泉 真砂館 掛川市倉真5421 ☎0537-28-0111
掛川グランドホテル 掛川市亀の甲1-3-1 ☎0537-23-3333	法泉寺温泉 滝本旅館 掛川市上西郷5174-1 ☎0537-29-1126	割烹旅館 月茂登 掛川市掛川1074-1 ☎0537-22-2275	割烹旅館 天金 掛川市肴町1-16 ☎0537-23-3188	倉真温泉 真砂館 掛川市倉真5421 ☎0537-28-0111
ヤマハリゾート つま恋 掛川市清水2000 ☎0120-244-255 (宿泊専用)	田原屋旅館 掛川市中央1-7-8 ☎0120-30-5012	くれたけイン・掛川 掛川市駅前10-2 ☎0537-61-1311	掛川ターミナルホテル 掛川市駅前1-8 ☎0537-24-7211	掛川ビジネスホテル 駅南イン 掛川市南2-1-1 ☎0537-21-6600
パジェットイン掛川 掛川市矢崎町4-1 ☎0537-61-8855	割烹旅館 藤江亭 掛川市下土方384-2 ☎0537-74-2002	八百甚 掛川市横須賀113 ☎0537-48-2008	橋場屋旅館 掛川市菊浜100-3 ☎0537-72-2667	スマイルホテル掛川 掛川市南1-11-13 ☎0537-61-1188

部屋タイプ... 和:和室 洋:洋室 大:大広間

掛川ホテル・旅館組合 <http://www.kakegawa-yado.com/>



「ひとたび、ふたたび、掛川」  
ひとたび掛川を旅するとふたたび掛川を旅したくなる。  
掛川にしか流れていない時間をお過ごしください。  
ひとたびふたたび 検索 <http://12kakegawa.jp>

掛川観光協会  
皆様のお越しをお待ちしております。  
〒436-0029 静岡県掛川市南1-1-1 JR掛川駅構内  
TEL:0537-24-8711 FAX:0537-24-8701  
<http://www.kakegawa-kankou.com>



定例記者会見  
平成27年8月11日  
地域医療推進課

平成27年度「地域医療を考える月間」推進事業  
「地域医療シンポジウム in かけがわ」を開催します。

静岡県では9月を「地域医療を考える月間」と制定し、医療従事者と県民が協働して地域医療を支えていく社会をつくるための事業を展開しています。この月間事業の一環として、「地域医療シンポジウム in かけがわ～みんなで育む地域医療～」が掛川市で開催されます。今回から高校生が運営に携わります。

当日の取材及び事前告知につきましてよろしくお願い申し上げます。

#### 記

日時 9月19日(土)午後1時30分開演  
会場 掛川市文化会館シオーネ(大ホール)  
内容 講演1「これからの地域医療が目指す姿」  
(浜松医科大学特任教授 山岡泰治氏)  
講演2「医療圏という大きな輪の中で暮らす」  
(中東遠総合医療センター医務局長兼地域連携室長 浦崎哲哉氏)  
講演3「プライマリ・ケア医の視点とかかり方」  
(静岡家庭医養成プログラム指導医 綱分信二氏)

参加申し込み(事前申し込み制)

参加費:無料

定員:500名

申込・問合せ:(お名前、御住所、電話番号)

f. a. n. 地域医療を育む会 tel/fax 72-2903

掛川市地域医療推進課 tel 21-1324

fax 21-1164

中東遠総合医療センター fax 61-2833

その他 中東遠地域は地域医療を支える市民活動が県内で最も活発な地域で、このようなシンポジウムを住民が主体となり、医療関係者や行政と協働で開催しています。今後、全県的な活動への展開も計画されています。

担当者名 松永真也・榛葉馨  
電話番号 21-1324

# 地域医療シンポジウム<sup>in</sup>かけがわ

## 🌸 みんなで育む地域医療

日時 平成27年 **9月19日** 土

◎開演 **13:30～15:00** [開場13:00]

会場 静岡県掛川市大坂7373番地

### 掛川市文化会館シオーネ [大ホール]

**入場無料**

定員◎500名

※事前申込み制※

FAXまたは電話で  
お申し込み下さい。



[主催] f.a.n.地域医療を育む会、御前崎市地域医療を育む会、NPO法人ブライツ、森町病院友の会、地域医療いわた、菊川市地域医療を守る会、静岡県西部保健所、国立大学法人浜松医科大学

[後援] 静岡県教育委員会、中東遠総合医療センター、市立御前崎総合病院、磐田市立総合病院、袋井市立聖隷袋井市民病院、菊川市立総合病院、公立森町病院、菊川市家庭医療センター、森町家庭医療クリニック、一般社団法人小笠医師会、一般社団法人磐周医師会、一般社団法人磐田市医師会、掛川市、御前崎市、磐田市、袋井市、菊川市、森町

### 講演1 演題『これからの地域医療が目指す姿』

講師◎浜松医科大学特任教授 山岡 泰治 氏

### 講演2 演題『医療圏という大きな輪の中で暮らす』

～中東遠総合医療センターの立ち位置～

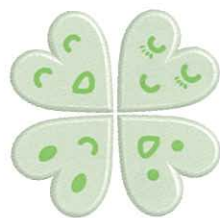
講師◎中東遠総合医療センター医務局長兼地域連携室長 浦崎 哲哉 氏

### 講演3 演題『プライマリ・ケア医の視点とかかり方』

講師◎静岡家庭医養成プログラム指導医 綱分 信二 氏

プログラム

医療は、教育、治安、交通などと同じく、安心して快適に暮らすために欠かせないものの一つです。そして、「みんな」で地域医療のことを考え、共に育むことが必要です。ここで大切なことは、この「みんな」の一人は私たち住民だということです。私たちが地域医療を他人事ではなく我が事として捉え、自分にできることを



一つひとつ実行する。そのことによって、地域医療を育み、自分の好きな地域で安心して快適に暮らし続けることが可能になるのではないのでしょうか。

このシンポジウムでは、地域医療を育む一員として私たち住民は何ができるのかについて、と一緒に学びたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

[参加申込み] 参加費は無料ですが、事前にFAXまたは電話でお申し込み下さい。「500名」になり次第、締め切らせていただきます。FAXの場合は、裏面の参加申し込み欄に必要事項をご記入の上、お送り下さい。

[お申し込み先] 裏面に記載されている連絡先へお申し込み下さい。

[お問合せ先] ●静岡県西部保健所地域医療課 TEL.0538-37-2793  
●浜松医科大学地域医療学講座 TEL.053-435-2060

◇バス利用……掛川駅北口③番乗り場より大東支所または浜岡営業所に乗車、「釜田入口」下車(所要時間約25分)徒歩約10分。  
◇車利用……東名/掛川I.C.より南へ約20分。国道150号線/サンクスの交差点を北へ約5分。

※地図の詳細は k-kousya.or.jpへアクセスしてください。→

会場アクセス